

外国語

(論理・表現Ⅱ)

発 番 号	行 名	者 称 略 称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検定済年
2	東京書籍	東書	論Ⅱ 701 ◆	B 5	118	令和4年
9	開隆堂出版	開隆堂	論Ⅱ 702 ◆	A 4	94	
9	開隆堂出版	開隆堂	論Ⅱ 703 ◆	B 5	134	
15	三省堂	三省堂	論Ⅱ 704 ◆	B 5	160	
15	三省堂	三省堂	論Ⅱ 705 ◆	B 5	170	
15	三省堂	三省堂	論Ⅱ 706 ◆	B 5	130	
50	大修館書店	大修館	論Ⅱ 707 ◆	B 5	166	
61	新興出版社啓林館	啓林館	論Ⅱ 708 ◆	B 5	118	
61	新興出版社啓林館	啓林館	論Ⅱ 709 ◆	B 5	118	
104	数研出版	数研	論Ⅱ 710 ◆	B 5	132	
104	数研出版	数研	論Ⅱ 711 ◆	B 5	132	
104	数研出版	数研	論Ⅱ 712 ◆	B 5	134	
177	増進堂	増進堂	論Ⅱ 713	B 5	118	
212	桐原書店	桐原	論Ⅱ 714 ◆	B 5	200	
231	いいずな書店	いいずな	論Ⅱ 715 ◆	A B	118	
231	いいずな書店	いいずな	論Ⅱ 716 ◆	B 5	126	
231	いいずな書店	いいずな	論Ⅱ 717 ◆	B 5	134	

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

論理・表現Ⅱ		冊数	17冊
発行者の略称・教科書の番号	東書701 開隆堂702 開隆堂703 三省堂704 三省堂705 三省堂706 大修館707 啓林館708 啓林館709 数研710 数研711 数研712 増進堂713 桐原714 いいずな715 いいずな716 いいずな717		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【外国語の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【論理・表現Ⅱの目標】

英語学習の特質を踏まえ、以下に示す、話すこと [やり取り]、話すこと [発表]、書くことの三つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、外国語の目標(1)及び(2)に示す資質・能力を一体的に育成するとともに、その過程を通して、外国語の目標(3)に示す資質・能力を育成する。

(1) 話すこと [やり取り]

- ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、立場が異なる相手と交渉したりすることができるようにする。
- イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、ディベートやディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができるようにする。

(2) 話すこと [発表]

- ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。
- イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。

(3) 書くこと

- ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。
- イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

【論理・表現Ⅱの内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
<p>[知識及び技能]</p> <p>(1) 英語の特徴やきまりに関する事項 実際に英語を用いた言語活動を通して、小学校学習指導要領、中学校学習指導要領及び次に示す事項のうち、三つの領域別の目標を達成するのにふさわしいものについて理解するとともに、それらと言語活動とを効果的に関連付け、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 論理の構成や展開及び表現などに関する事項 (ア) 目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開 (イ) 情報や考えなどを効果的に伝える表現</p> <p>[思考力、判断力、表現力等]</p> <p>(2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項 具体的な課題等を設定し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現することを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現すること。</p> <p>イ 日常的な話題や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして、要点や意図などを明確にしながら、情報や自分自身の考えなどを伝え合うこと。</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項</p> <p>① 言語活動に関する事項 (2)に示す事項については、(1)に示す事項を活用して、例えば、次のような三つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して指導する。</p> <p>ア 「論理・表現Ⅰ」の2の(3)の①に示す言語活動のうち、「論理・表現Ⅰ」における学習内容の定着を図るために必要なもの。</p> <p>イ 話すこと[やり取り] ウ 話すこと[発表] エ 書くこと</p> <p>② 言語の働きに関する事項 「英語コミュニケーションⅠ」の2の(3)の②と同様に扱うものとする。</p>	<p>コミュニケーションを図る資質・能力を育成するためのこれまでの総合的な指導を踏まえ、話したり書いたりする言語活動を中心に、情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする能力の向上を図るように指導するものとする。</p> <p>* 各科目にわたる内容の取扱いに当たっての配慮事項</p> <p>(1) 教材は、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成するため、各科目の五つの領域別の目標と2に示す内容との関係について、単元など内容や時間のまとまりごとに各教材の中で明確に示すとともに、実際の言語の使用場面や言語の働きに十分に配慮した題材を取り上げること。その際、各科目の内容の(1)に示す文法事項などを中心とした構成とならないよう十分に留意し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを設定した上で、言語活動を通して育成すべき資質・能力を明確に示すこと。</p> <p>(2) 英語を使用している人々を中心とする世界の人々や日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化、自然科学などに関するものの中から、生徒の発達の段階や興味・関心に即して適切な題材を効果的に取り上げるものとし、次の観点に配慮すること。</p> <p>ア 多様な考え方に対する理解を深めさせ、公正な判断力を養い豊かな心情を育てるのに役立つこと。</p> <p>イ 我が国の文化や、英語の背景にある文化に対する関心を高め、理解を深めようとする態度を養うのに役立つこと。</p> <p>ウ 社会がグローバル化する中で、広い視野から国際理解を深め、国際社会と向き合うことが求められている我が国の一員としての自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うのに役立つこと。</p> <p>エ 人間、社会、自然などについての考えを深めるのに役立つこと。</p>

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調 査 項 目		対象の根拠（目標等との関連）
a	単元など内容や時間のまとまりを見通して、 その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） 【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	学習指導要領第2章第8節第3款1(1) 学習指導要領第2章第8節第5款3
b	コミュニケーションの目的や場面、状況など に応じた言語の使用場面の設定	学習指導要領第2章第8節第5款3
	その他の項目（各教科共通）	学習指導要領、東京都教育委員会教育目標、 東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
- 各単元などにおいて、三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動について見取る。
- b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定
- コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定について見取る。
- 《その他の項目》(各教科共通)
- 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
 - 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
 - 安全・防災や自然災害の扱い
 - オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
 - 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
- 学習指導要領の中に、「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成について」が言及されているため、論理表現Ⅱでは、各単元（Lesson、Unit等の名称を冠され、複数のパートから構成されているもの。ただし、特定の領域・言語の使用場面等に焦点を当てた、読み物教材、付録等を除く。）における三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。
- b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定
- 学習指導要領（平成30年告示）では、教材について「文法事項などを中心とした構成とならないように十分留意し、コミュニケーションをおこなう目的や場面、状況などを設定した上で、言語活動を通して育成すべき資質・能力を明確に示すこと」とされている。このことから、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。
- 《その他の項目》(各教科共通)
- 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
 - 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
 - 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
 - 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。

- ・ 東京都教育委員会の基本方針 1 及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東書
教科書番号	論Ⅱ701◆
教科書名	NEW FAVORITE English Logic and Expression Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと（やり取り）」あるいは「話すこと（発表）」、「書くこと」が配置されており、特に「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「話すこと（やり取り）」を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・全ての単元で、留学生活や将来の職業など、日常生活に関わる題材について、やり取りをした内容を踏まえて、感想や意見を書いたり、発表する活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	全ての単元で、友人とのやり取りや海外での生活など「生徒の暮らしに関わる場面」や、メールや手紙を書くといった「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・UNIT 1 Lesson 2 日本での初登校 Lesson 7 翻訳についてのスピーチ Lesson 10 友達とディスカッション ・UNIT 2 Lesson 4 調査結果のプレゼンテーション Lesson 5 社会問題についてのスピーチ Lesson 7 比較して説明する
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・動画や音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・色覚特性への配慮を含むユニバーサルデザインとなっている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	開隆堂
教科書番号	論Ⅱ702◆
教科書名	Amity English Logic and Expression Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	・全ての単元で、「話すこと（やり取り）」あるいは「話すこと（発表）」、「書くこと」が配置されており、特に「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「話すこと（やり取り）」を通して文構造及び文法事項が深まるよう工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・複数の単元で、部活動や修学旅行の活動など「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson20 異文化理解のために
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・Lesson14 パラスポーツの魅力
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮し編集されている。また、見やすいユニバーサルデザインフォントが使用されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	開隆堂
教科書番号	論Ⅱ703◆
教科書名	APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSION Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと（やりとり）」あるいは「話すこと（発表）」、また、ほとんどの単元で「書くこと」が配置されており、特に「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「話すこと（やりとり）」を通して、文法構造及び文法事項が深まるよう工夫されている。 ・全ての単元で、エネルギー消費や投票率などの社会的な話題について、やり取りした内容を踏まえて自分自身の考えなどを発表したり、文章を書いたりする活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、留学生への自己紹介や旅行手段など「生徒の暮らしに関わる場面」や、レストランでの食事など「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson14 Food Culture around the World
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるように二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮し編集されている。また、見やすいユニバーサルデザインフォントが使用されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	論Ⅱ704◆
教科書名	CROWN Logic and Expression Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと(やりとり)」あるいは「話すこと(発表)」、「書くこと」が配置されており、特に「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「話すこと(やりとり)」を通して、文構造及び文法事項が深まるように工夫されている。 ・全ての単元で、漫画などの日常的な話題やフードロスなどの社会的な話題についてやり取りした内容を踏まえて発表したり、発表内容について質疑応答をする活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、留学生との交流など「生徒の暮らしに関わる場面」や、電子メールのやり取りなど「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・ Lesson 2 Manga Find Ever-increasing Global Fans ・ Lesson 3 Japanese Baths ・ Lesson 7 Food and Culture in the World
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・音声や動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインに配慮し編集されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	論Ⅱ705◆
教科書名	MY WAY Logic and ExpressionⅡ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと(やりとり)」あるいは「話すこと(発表)」、「書くこと」が配置されており、特に「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「話すこと(やりとり)」を通して、文構造及び文法事項が深まるように工夫されている。 ・ほとんどの単元で、学校の登下校や休み時間などの、学校生活に関する話題についてやり取りした内容を踏まえて、自分自身の考えを整理して発表する活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、旅行や調べ学習についてのクラスメイトとの会話など「生徒の暮らしに関わる場面」や、ホテルでのやり取りなど「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・Lesson 4 Rediscover <i>Kabuki</i> ・Lesson 8 Language and Society
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・音声や動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインに配慮し編集されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	論Ⅱ706◆
教科書名	VISTA Logic and Expression Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと(やりとり)」あるいは「話すこと(発表)」、「書くこと」が配置されており、特に「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「話すこと(やりとり)」を通して、文構造及び文法事項が深まるように工夫されている。 ・ほとんどの単元で、好きなキャラクターや就職面接、コンテストへの応募など、日常的な話題について発表したり書いた内容に関して質疑応答や感想を伝え合う活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、就職試験など「生徒の暮らしに関わる場面」、道案内や旅行、動画投稿など「特有の表現がよく使われる場面」、あるいは、ホームページなどの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・ Lesson 7 Enjoy Japanese Foods
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声や動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインに配慮し編集されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	大修館
教科書番号	論Ⅱ707◆
教科書名	Genius English Logic and Expression II
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと（やり取り）」あるいは「書くこと」が配置されており、特に、「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「話すこと（やり取り）」を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・全ての単元で、留学など関心のあることがらや学校生活の話題についてやり取りや発表した内容について、質疑応答をしたり意見や感想を伝え合ったりする活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの単元で、スピーチコンテストへの参加など「生徒の暮らしに関わる場面」や、メールやオンラインでの申し込みなど「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・ Part I Unit 5 Must-Try Local Foods ・ Part V Unit 2 What to Preserve for Future Generations Unit 3 Thinking about Education
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・音声やリスニングスクリプトなど、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	なし

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	論Ⅱ708◆
教科書名	Vision Quest English Logic and Expression II Ace
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと（やり取り）」あるいは「話すこと（発表）」、「書くこと」が配置されており、特に「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「話すこと（やり取り）」を通して文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・複数の単元で、ソーシャルメディアについての利点や欠点など日常的な話題について書いた内容に関して、意見を伝え合う活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・ほとんどの単元で、学校生活など「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson6 What are some cultural differences?
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・Lesson2 What school events do you have? ・Lesson3 Who is the best athlete?
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーバリアフリーに対応したデザイン、配色に配慮している。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	論Ⅱ709◆
教科書名	Vision Quest English Logic and Expression II Hope
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと（やり取り）」あるいは「話すこと（発表）」、「書くこと」が配置されており、特に「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「話すこと（やり取り）」を通し、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・将来の目標やSNSといった日常的な話題についてやり取りした内容を踏まえて自分自身の意見を書いたり、発表した内容に関して質疑応答をする活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・ほとんどの単元で、学校生活など「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson6 What are some differences?
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・Lesson3 Who is the best athlete?
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声や動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーバリアフリーに対応したデザイン、配色に配慮している。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	数研
教科書番号	論Ⅱ710◆
教科書名	EARTHRISE English Logic and Expression Ⅱ Advanced
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「書くこと」、また、複数の単元で「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に、「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」において「書くこと」を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・全ての単元で、買い物や勉強の仕方など関心のあることがらや学校生活の話題について、書いたり発表した内容について、質疑応答をしたり意見や感想を伝え合ったりする活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・複数の単元で、けがやアルバイトなど「生徒の暮らしに関わる場面」や、ブログやメールなど「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・Part 1 Lesson1 Have you ever experienced any cultural differences? Lesson3 International events and cultural exchange
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、音読練習ツール、テーマ解説スライドなど、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	数研
教科書番号	論Ⅱ711◆
教科書名	EARTHRISE English Logic and Expression II Standard
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「書くこと」、「話すこと（やり取り）」あるいは「話すこと（発表）」が配置されており、特に「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「話すこと（やりとり）」を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・ほとんどの単元で、旅行やお気に入りアーティスト、日本食など日常的话题について発表したり書いたりした内容について、質疑応答する活動などが設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、合唱祭や生徒会、観光など「生徒の暮らしに関わる場面」や、インターネットのレビューやブログなど「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・Part 1 Lesson 1 How interesting Japanese culture is! Lesson 2 Wonderful places to visit in Japan Lesson 4 What has happened recently? ・Part 2 Lesson 2 I'm sure you can make it! Lesson 3 How about trying this food?
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・音声や動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるように二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	数研
教科書番号	論Ⅱ712◆
教科書名	BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの単元で、「書くこと」と「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「話すこと（やり取り）」を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・ほとんどの単元で、旅行や制服など日常的な話題や学校生活の話題について、自分が書いた内容をペアで発表し合い、質疑応答をしたり意見や感想を伝え合ったりする活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・複数の単元で、文化祭やボランティア活動など「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・ Part 1 Lesson 5 Japanese Food Lesson 11 The Yangtze River ・ Part 3 Lesson 1 Making a Manuscript Lesson 2 Making Your Presentation More Effective ・ Part 3 Lesson 3 Being an Active Listener
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、補充問題・確認用プリント、発音練習ツールなど、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	増進堂
教科書番号	論Ⅱ713
教科書名	MAINSTREAM English Logic and Expression Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと（やり取り）」あるいは「話すこと（発表）」、「書くこと」が配置されており、特に「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「話すこと（やり取り）」を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・ほとんどの単元で、身近な題材について項目別にキーワード列挙から段落を意識した文を書くことができる学習ステップが設定されており、まとまった文章をもとに、自分の考えを整理して発表する活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、学校生活や飼っているペットなど「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・Lesson3 If I Were the Principal ・Lesson5 Japan's Prefectures ・Lesson11 Family Name First? / Given Name First? ・Lesson13 Haiku
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・音声やスクリプトなど、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	桐原
教科書番号	論Ⅱ714◆
教科書名	FACTBOOK English Logic and Expression Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと（やり取り）」あるいは「話すこと（発表）」、「書くこと」が配置されており、特に「話すこと（発表）」におけるスピーチ活動の後に必ず質疑応答が設けられ、内容理解が深まるよう工夫されている。 ・ほとんどの単元で、都市で発生している問題や地産地消など社会的な話題について発表したり書いたりした内容に関して、質疑応答をする活動が設定されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、講演やワークショップといった「生徒の暮らしに関わる場面」や、ウェブ掲示板への投稿など「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・Unit 7 Helping others at home and abroad
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、インフォメーションカードなどデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	いいずな
教科書番号	論Ⅱ715◆
教科書名	Harmony English Logic and Expression Ⅱ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと（やりとり）」あるいは「書くこと」が配置されており、特に「生徒の暮らしに関わるコミュニケーションの場面」における「書くこと」を通して、文法構造及び文法事項が深まるよう工夫されている。 ・複数の単元で、尊敬する人物や災害時の行動など日常的な話題について書いた内容を読み、質疑応答したり、やり取りした内容を踏まえて自分自身の考えを書く活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、友人と外出するなど「生徒の暮らしに関わる場面」や、SNSへの投稿など「特有の表現がよく使われる場面」が設定されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・Lesson4 Talking about Japanese Culture ・Lesson13 Culture and Perception
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・Lesson5 Disaster Prevention ・Lesson10 Volunteering Abroad
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	いいずな
教科書番号	論Ⅱ716◆
教科書名	be English Logic and Expression II Clear
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」「書くこと」が配置されており、特に、発表した内容について質疑応答や意見や感想を伝え合う「話すこと（やりとり）」を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・少子化問題や人権問題などの社会的な話題に関して、やり取りした内容を踏まえて自分自身の考えなどを整理して文章を書いたりする活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・複数の単元で、ボランティアへの参加や姉妹校へのビデオレターなど「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・Lesson2 Your Daily Life ・Lesson6 Introducing Your Town ・Lesson7 Languages of the World ・Lesson11 Cultural Diversity ・Lesson12 Japanese customs ・Lesson14 Rights and Equality
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・Lesson11 Cultural Diversity
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声や動画など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	いいずな
教科書番号	論Ⅱ717◆
教科書名	be English Logic and Expression II Smart
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと（やり取り）」あるいは「話すこと（発表）」、「書くこと」が配置されており、特に「話すこと（発表）」におけるスピーチ活動の後に必ず質疑応答や意見交換が設けられ、内容理解が深まるよう工夫されている。 ・複数の単元で、将来の目標や学校生活といった話題に関して書いた内容を踏まえて、自分自身の考えなどを整理して発表する活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、学校生活や英語学習など「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・Lesson10 Introducing Japan
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル英文や例文などの音声を活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし